

# 霧島

霧島新報  
JULY.2009 VOL.80

7

Special Edition  
特集◎ 介護保険ボランティア・ポイント制度  
第30回霧島国際音楽祭



6月17日 午後3時33分 国分清水（ヒマワリ）

Kirishima City Public Relations, Japan  
2009.7.7発行 VOL.80

霧島新報



発行/〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45-1 世/0995-45-5111(代)  
ホームページ/URL http://www.city.kirishima.jp ■メール/アドレス/E-mail info@city-kirishima.jp  
編集/広報広聴課 TEL/0995-64-0955 FAX/0995-64-0934 ■印刷/国分新報印刷



# 随時見学案内中

(定休日：水曜日)

## お盆

新しいお墓で  
ご先祖様を  
お迎えませんか。

## 和

和型セット  
高品質の墓石を  
特別価格にてご提供!!  
ご予算に応じた墓地と墓石のセットもご用意しています。

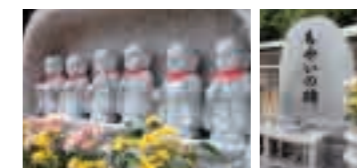


駐車場から  
墓前へ車イスで  
お参りできます

## 全区画バリアフリー

敷地内は段差のない全区画バリアフリーとなっております。車イスの方も駐車場から墓前まで、スムーズにお参りできて、とても安心です。

### ◎安心の永代供養



万一、後継者のいない方もご安心ください。当霊園がまごころこめて故人を永代供養致します。

# 15万円~

墓地1区画

### ◎施設も充実

随所に休憩所や水道設備を設けて、お参りする人の負担を軽減します。

### ◎交通も便利



休憩室もお気軽にご利用いただけます。

大型駐車場も完備

豊かな自然環境の中で、ご先祖様とご家族との、心やすらぐふれあいをお手伝い致します。



永代維持管理型霊園

# 霧島霊園

鹿児島市西へ100m ☎0120-66-5001

〒899-5106 霧島市隼人町内山田1738番地37 TEL0995-57-5001 FAX0995-57-5000  
墓地経営/宗教法人正法寺 許可番号/環第393号  
販売会社：ロックアート三典株式会社



ボランティア・ポイント制度登録者  
**立和田 チキさん**(71歳、国分)  
市母子保健推進員会長  
市国分地区民生委員児童委員協議会  
子育て支援部長



ボランティア研修を受けた高齢者にボランティア手帳を配布し、ボランティア活動をするとその手帳にポイントがたまる仕組みで、翌年の介護保険料の軽減や、市内協賛店舗で割引などの優遇を受けることができます。

市内には、すでに約1000か所のボランティア受け入れ施設があり、これまでボランティア活動をしたくても何をしたらいいのか分からず、行動に移せなかったかたにも参加しやすくなり、すでに6月現在270人のかたが登録しています。

今回のような高齢者のボランティア活動を応援する制度があるのは、県内では霧島市だけです。また、同じような制度を導入している他県の自治体では、ボランティア活動の場は介護福祉施設などがほとんどですが、霧島市ではそれに加えて、全国で初めて保育園などの子育て関係にまで枠を広げました。これは、ボランティア活動を通じて高齢者と子ども、そして子どもを持つ親との世代間交流の場を増やし、いきいきとした地域社会をつくるのが目的です。高齢者のボランティア活動を支援し、元気で活力あるまちづくりを目指します。

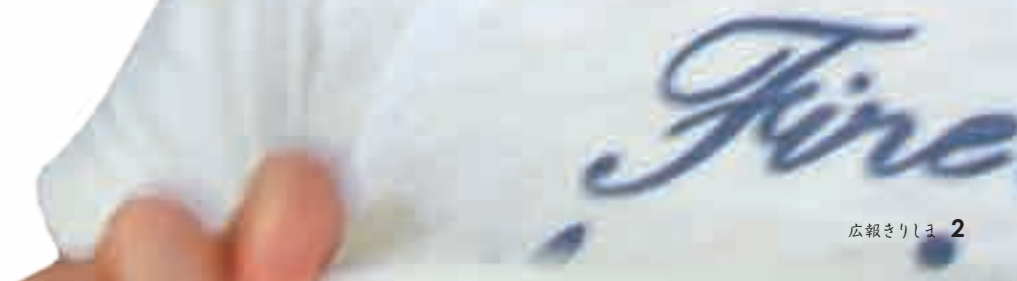


高齢化率が21%を超えた社会のことを「超高齢社会」と言い、平成6年に日本は超高齢社会を迎えています。霧島市でも5月1日現在、65歳以上の人口が全体の21.97%を占め、「超高齢社会」になっていきます。これからは、高齢者が社会とどのように関わっていくかがまちの活性化の鍵になるようです。

**新たな制度がスタート**  
市では、今年度から「介護保険ボランティア・ポイント制度」を始めました。この制度は、市の実施する

# 全国初の 制度で目指す 元気なまち

介護保険ボランティア・ポイント制度は、高齢者のボランティア活動を地域ぐるみで支援することで、元気で活力あるまちを目指す取り組みです。



「支えあい」それが  
福祉の原点です。



介護保険ボランティア・ポイント制度に参加して  
いきいきとした地域社会をつくりましょう。



## どれだけ人のためになったかがその人の価値

私は5年前から、ボランティアで子育て支援の活動をしています。ボランティアを始めたきっかけは、4年前に亡くなった夫が口癖のように言っていた「人の価値はどれだけ人のためになったかで決まる」という言葉に感化されたからです。しかし最初は、何をしてもいいか分からず不安でした。でもやってみたらとても楽しく、子どもたちの笑顔にいつも力をもらっています。



ボランティア・ポイント制度登録者

### 新 エミ子さん

昭和10年生まれ、74歳。国分在住。ご主人の影響で5年前からボランティアで子育て支援活動を始め。国分福島を中心に行われている子育てサロンは、子育て中の保護者から人気で、福島地区以外にも隼人や福山などからも多くの人が利用する。

## 押し付けるのではなく一緒に楽しんでいます

約30年前からボランティア活動をしています。ボランティアは押し付けるのではなく、楽しく一緒にさせてもらっていると思うことが大切。今はデイサービスと小規模多機能ホームで介護の一環として太極拳をみんなと一緒にしています。太極拳は以前から趣味でしていましたが、介護を取り入れた太極拳があると知り、福岡まで行って研修を受けてきました。大好きな太極拳がボランティアに生かされて、毎回楽しく活動しています。多くのかたにボランティアの楽しさを感じてもらいたいと思っていたので、この制度ができてとても良かったです。ボランティアの輪が広がるといいですね。



ボランティア・ポイント制度登録者

### 藤山 律子さん

昭和13年生まれ、71歳。満町町在住。ボランティア活動は約30年前に障がい者を観光案内するガイドヘルパーが最初で、その後、満町地区で介護福祉関係のボランティア活動を展開。趣味では太極拳や太鼓、民謡などを習い、ボランティア活動にも生かす。

## してもらおう幸せ、させていただく幸せ、できる幸せ

当施設にボランティアに来られたかたが食事の介助をしようとしたら、断られたことがありました。知らないかたからいきなり介助をしてもらおうことを受け入れられなかったからではないでしょうか。ボランティアは、される側の気持ちも考えてしないと、失敗することがあります。相手の立場を考え「させていただく」という思いが大切です。受け入れ施設も、いきなり人と接する仕事ではなく、徐々に施設の雰囲気や人に慣れていただいてから、人と接する仕事をお願いすればいいと思います。受け入れ態勢がうまくできれば、この制度はもっと良くなり、まちの活性化にもつながると思います。



ボランティア受け入れ施設

嘉祥園園長

### 白鳥 京子さん

昭和25年生まれ、59歳。国分在住。児童養護施設に23年勤務。平成7年から嘉祥園(国分清水)に勤務。児童から高齢者を相手にした仕事の変化に戸惑い、平成9年から2年間、介護福祉の専門学校へ入学し介護福祉を学ぶ。現在は同園の園長を務める。

高齢者の健康といきいきとした社会を目指して始まった  
介護保険ボランティア・ポイント制度。  
高齢者が各地で展開する  
心のボランティアは、  
このまちの活力につながっていきます。

**介** 護保険ボランティア・ポイント制度研修会の講師で、鹿児島大学教授の平川忠敏さんは、制度を高く評価します。

「これまではボランティアをしたくても行動に出せなかったかたも大勢いたと思います。この制度ができたことで活動しやすくなりました。その上、ポイントがたまるのが楽しみながら活動できます。特にこの制度では、ボランティア活動の子育て支援にまで広がったことで、世代間を越えた交流が生まれ、それが地域の活力につながると思います。」

踏み出すためにどうすればいいのか。平川教授は「聞き上手になること」と言います。「ボランティアは無理なことをする必要はありません。できる人ができることをする、それが社会全体の助け合いの精神です。皆さんには、体力的なことよりも相手の気持ちになって話を聞いてあげると聞き上手になってほしいです。皆さんは、多くの経験と知識があります。それを生かして相手の思いを聞き、"それでいいんだよ"と分かってくれてください。それが心のボランティアです。心のボランティアはする人、される人、両方を幸せにしてくれます。」

して地域にも元気を与えてくれます。ぜひこの制度に参加してください。みんなで助け合い、元気なまちを目指しましょう。

◎問い合わせ先 長寿・障害福祉課長寿・介護グループ  
☎(64)0995



鹿児島大学大学院臨床心理学研究科

### 平川 忠敏教授

博士(心理学)・臨床心理士、介護保険ボランティア・ポイント制度研修会の講師を務める。



■主なプログラム

◎みやまコンセール会場

日程	開演時間/コンサート名
7/26 (日)	午後3時30分 オープニング・スペシャル・ガラコンサート 30回を迎えた霧島国際音楽祭の幕開けを告げるコンサート。豪華出演者が華やかなコンチェルトを繰り広げる。牧園友の会によるピュッフェパーティー（別途1,500円）でおいしい食事堪能できる。 【全席指定】S席4,000円、A席一般3,500円、高校生以下2,000円
7/31 (金)	午後6時 室内楽シリーズⅠ 弦楽器を聴こう！ ヴァイオリン、ヴィオラといった弦楽器によるアンサンブル 【全席指定】一般3,000円、高校生以下1,500円
8/1 (土)	午後1時 ピアノ!!ピアノ!!ピアノ!!! ダン・タイ・ソンや世界各地で公演、絶賛を浴びている練木繁夫らピアニストによる音色をとことん堪能できる。 【全席指定】S席3,500円、A席一般3,000円、高校生以下1,500円
	午後6時30分 室内楽シリーズⅡ 管楽器を聴こう！ クラリネット、フルートなど管楽器によるアンサンブル 【全席指定】一般3,000円、高校生以下1,500円
8/2 (日)	午前11時 ファミリー・コンサート サン・サーンスの白鳥など学校で鑑賞する曲目を演奏します。3歳から入場でき、家族で気兼ねなく楽しめる。 【全席指定】S席2,500円、A席一般2,000円、高校生以下1,000円
	午後3時30分 ハッピー・バースデーコンサート 第30回を記念するコンサート。第1回目に霧島国際音楽祭に輝いたカルテットのメンバーがこの日よみがえる。ピュッフェパーティー（別途1,500円）付き。 【全席指定】一般3,000円、高校生以下1,500円
8/9 (日)	午後2時 ファイナル・コンサート 音楽祭創設者のボッセが指揮するオーケストラが、生涯200年メンデルスゾーンの名曲を奏で、音楽祭のフィナーレを飾る。 【全席指定】S席3,500円、A席一般3,000円、高校生以下1,500円

国際色豊かで将来有望な受講生によるコンサートもあります。  
 無料 8/6(木) 午後7時 室内楽クラス・コンサートⅠ  
 8/8(土) 午後4時 室内楽クラス・コンサートⅡ  
 8/8(土) 午後5時30分 若い音楽家たちのコンサート

◎その他の会場（霧島市周辺）

日程	開演時間・場所/コンサート名	無料
7/25 (土)	午後7時30分 霧島神社 かがり火コンサート～前夜祭～ 世界で活躍するソプラノ歌手鈴木慶江と、テノール歌手水口聡の歌声が霧島神社の幻想的な静けさの中に響き渡る。曲目にはブッチェニの「トゥーランドット～誰も寝てはならぬ～」も…。	無料
7/29 (水)	午後6時 大隅横川駅 大隅横川駅 平和コンサート	無料
8/3 (月)	午後1時 湧水町いきいきセンター・くりの郷 アフタヌーン・おしゃべりコンサート	無料
8/4 (火)	午後1時 上野原縄文の森 上野原縄文の森ミュージアム・コンサート	無料

※霧島周辺のホテルなどでは受講生によるロビーコンサート(入場無料)があります。(日程未定)

◎鹿児島市内会場

日程	開演時間・場所/コンサート名
7/24 (金)	午後7時 ザビエル記念聖堂 ザビエル教会コンサート 美しいソプラノの歌声とオルガンの音色が教会の天上に鳴り響く。 指定席3,500円、自由席一般3,000円、高校生以下1,000円
8/1 (土)	午後5時 鹿児島市民文化ホール 篤姫の音楽とチェロ・オーケストラの夕べ 吉俣良が贈る大河ドラマ「篤姫」の世界と、この音楽祭の監督である堤剛が率いるチェロ・オーケストラのコラボレーション 【全席指定】S席一般3,000円/大学生以下2,000円、A席一般2,500円/大学生以下1,500円、B席一般1,500円/大学生以下1,000円
8/7 (金)	午後7時 宝山ホール キリシマ祝祭管弦楽団公演 鹿児島県出身で、過去に小沢征爾が優勝したことで知られるフランスのプザンソン国際指揮者コンクールで優勝した下野竜也が指揮する。 指定席4,500円、自由席一般3,000円、高校生以下2,000円

※プログラムに関する詳細は霧島国際音楽祭公式ホームページ <http://www.kirishima-imf.jp> をご覧になるか、みやまコンセールへお問い合わせください。パンフレットは市役所国分庁舎(総合案内)、単人庁舎文化振興課、各総合支所などにも置いてあります。

今年、第30回という節目を迎える「霧島国際音楽祭」は、昭和55(1980)年に「霧島国際音楽祭・講習会」という名称で始まりました。その名称で始まり、演奏会と受講生への音楽指導が一緒になったもので、現在の名誉音楽監督でもあるゲルハルト・ボッセ氏の発案で始まってからずっと、その姿勢を貫いてきました。今では日本で最も歴史のある音楽祭となり、かつてこの音楽祭で学んだ受講生が音楽家に成長し、教授やアーティストとして音楽祭に戻ってくるのが特徴です。その評判は国際的にも高く、受講生の約4割はアジアやヨーロッパなど国外から参加しています。今回は華やかな演出と馴染みのある曲と一緒に楽しめるプログラムとなっています。

今年の聴きどころ

開幕を告げる「オープニング・スペシャル・ガラコンサート」は、音響効果に定評がある「みやまコンセール」が開館15周年を迎えたことを記念して開催されます。「ピアノ!!ピアノ!!ピアノ!!!」では、シヨパン国際ピアノコンクールでアジア人初の優勝者ダン・タイ・ソンらによるソロ演奏から、8人16手80フィンガー(指)による演奏までピアノの音色を存分に堪能できます。「ハッピー・バースデーコンサート」では、30年前のこの日誕生した音楽祭に思いをはせ、第1回目の受講生だった景山誠治さんらによる当時の演奏がよみがえります。「ファイナル・コンサート」では、選抜された受講生や講師陣で編成されたオーケストラをボッセ氏自らが指揮し、

迫力ある演奏をお届けします。このほか盛りだくさんの霧島国際音楽祭。「本当の音楽のおもしろさは直接聴いてみて初めてわかる」とゲルハルト・ボッセ氏は語っています。クラシックは敷居が高いと感じていませんか。かしこまらなくていいのです。一流の演奏家による音楽を生で聴ける機会はそうありません。この夏、涼しい霧島で本物に触れてみませんか。

i n t e r v i e w

霧島国際音楽祭はすばらしい



国分新町在住  
白石 康子さん

毎年、楽しみにしています。一流の音楽家たちが一緒になった演奏を聴く機会はなかなかありません。この音楽祭ならではの、普段から家でクラシックを聴いていますが、生で聴くと格段に違います。目の前で奏でられる音には訴えてくるものがあります。その場にいるだけで、感じるものがきつとあると思いますよ。

典は音楽祭期間中、みやまコンセールでのコンサートが特別割引や一部無料で楽しめます。■チケット切り、ドアマなどの運営を手伝ってくださるボランティアスタッフを募集しています。(牧園友の会のみ) ■問い合わせ先 霧島国際音楽祭 牧園友の会事務局 ☎(76)0062・霧島友の会事務局 ☎(57)1111

〈チケット〉  
取り扱いはみやまコンセール、宝山ホールなどのほか、ローンチケット(ローン各店)、チケットぴあ(ファミリーマート、サンクス各店ほか)などで行っています。また、公式ホームページ <http://www.kirishima-imf.jp> でも取り扱っています。

今年で第30回。霧島が世界に誇る音楽祭の幕がいよいよ開かれる



第30回 霧島国際音楽祭 2009 7/24(金)▶8/9(日)

お問い合わせは ◎みやまコンセール ☎(78)8000 <http://www2.synapse.ne.jp/miyama/> ◎財団法人ジェスク音楽文化振興会 ☎03(3499)4530 <http://www.kirishima-imf.jp>

霧島国際音楽祭にあわせて「市民音楽祭」を開催します。市内外で活躍する音楽団体の演奏や、ゲストと霧島市ゆかりの演奏家との弦楽四重奏、吹奏楽のほか、フィナーレでは出演者全員での合同演奏が繰り広げられます。音楽祭が開催される霧島市ならではのコラボレーションをぜひお楽しみください。(入場無料)

- 日時=7月20日(月・祝) 午後2時から(開場:午後1時30分)
- 会場=みやまコンセール
- ゲスト出演者(霧島国際音楽祭参加アーティストなど)=山本祐介(チェロ)、小山京子(ピアノ)、アレクセイ・トカレフ(トランペット)

※入場には整理券が必要です。(入場整理券は国分シビックセンター、文化振興課、教育委員会各出張所にあります)  
◎問い合わせ先=文化振興課 ☎(42)1119

霧島市民音楽祭

第1回目の受講生だった景山誠治(東京音楽大学教授)、四方恭子(京都市立芸術大学准教授)、田中雅弘(東京都交響楽団首席奏者)、国外からは元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターダニエル・ゲエのほか、大河ドラマ「篤姫」の音楽を担当した吉俣良、イタリア声楽コンクール第1位ミラノ大賞を受賞したソプラノ歌手鈴木慶江など、第一線で活躍する音楽家が集う。

【友の会から】  
音楽祭を地元で支える「霧島国際音楽祭・友の会」では会員を募集しています。年会費は個人5000円(家族会員・法人会員あり)。会員特

【音楽祭教授と招待アーティスト】 Professors and Artists

ピアノ 練木繁夫(はきしげお) 音楽祭は全米トップクラスのインディアナ州立大学 教授	フルート エミリー・バイロン オランダ女王に「王立」の称号を授けられた名門バイロン・コンセルトヘボウ管 弦楽団首席	ピアノ ダン・タイ・ソン アジア人初の第10回「ヨハン・シュブर्ट国際コンクール」優勝者	音楽監督 堤剛(つづみ つよし) 桐朋学園大学 同大学院大学長	名誉音楽監督 ゲルハルト・ボッセ 元ヴァイトゥス管弦楽団 第一コンサートマスター
---	--	---	--	---



### 動物や昆虫などに興味津々

県立博物館が開催した移動博物館「博物館がやってきた」が6月4日から7日まで、国分シビックセンター多目的ホールで開かれ、市内外から約5500人の人出でに

ぎわいました。鹿児島に生息する昆虫や世界の昆虫、身近な動物、恐竜の化石など、普段見ることのできない物が多数展示され、訪れたかたは興味深そうに見入ったり、実際に触ったりするなどして博物館の魅力を満喫していました。また、星空観測会や自然観測会、化学実験なども行われ、大勢のかたが貴重な体験をしました。



### 青空のもと 鮎まつりに1万人

天降川沿いにある隼人地区の日当山温泉公園で「第21回鮎まつり」が6月7日に開かれました。当日は晴天で家族連れなど約1万人が訪れました。鮎まつりは毎年、

内水面の漁業協同組合や観光協会、商工会などでつくる実行委員会がアユ漁解禁に合わせて開催しています。串に刺したアユを焼く長さ50cmの塩焼きコーナーや、1,200食の鮎めしの無料配布には長い行列ができていました。また、魚のつかみどりコーナーでは、大勢の子どもたちがアユやコイを追いかけていました。



### プールの後は「いい湯だな」

牧園地区の高千穂小学校で6月15日、プール開きがあり、それに合わせて更衣室にある天然温泉「わらべ湯」も利用を開始しました。標高が540mの同校は、平地より

気温が4~5度ほど低く、温泉は子どもたちにはなくてはならない施設。この日も水泳の練習が終わると駆け足で温泉へ、湯船の中で子どもたちは一斉に「気持ちいい」と声を上げていました。この温泉は昭和45年に近くの温泉ホテルが給湯事業にあわせて、無料で温泉を提供したのが始まりで、校舎が移転した現在もホテル側の協力で利用が続いています。



### 霧島ふるさと大使 決まる

霧島市を県内外にPRする「霧島ふるさと大使」の選考会が6月7日、国分シビックセンターでありました。10代から70代まで応募者13人の中から選ばれたのは(写

真左から) 隼人町真孝の川畑りえ子さん(26歳)、横川町中ノの美坂佐枝子さん(27歳)、溝辺町有川の上床福子さん(21歳)の3人。8月1日からの1年間、観光宣伝やイベントなどに参加し、霧島市を広くPRしていきます。選ばれた3人は「霧島市のいいもの、いいところを多くの皆さんに知ってもらえるよう頑張っていきたい」と力強く抱負を語りました。



## 誕生、霧島カルタ 遊ぶさと自慢48、 遊んで学ぶ霧島の魅力

読み句に絵札、子どもから高齢者まで、市民が作ったカルタは「著者霧島市市民」。



横川小学校で行われた佐々木小学校と安良小学校との3校合同カルタ大会

霧島市の豊かな自然、名所、歴史的遺産や特産品など、ふるさとの魅力を市民の皆さんと共有し、愛着を深めてもらうと市では「ふるさと霧島カルタ」を制作。10人の市民のかたがたに制作委員を委嘱し、市民参画のカルタが完成しました。また、多くのかたに愛着を持ってもらうために、カルタの読み句と絵画を募集、1473作品の読み句と620作品の絵画の応募があり、その中から48作品を選考し、「ふるさと霧島カルタ」が誕生しました。

絵札には作品の原画をそのまま印刷し、その裏には名所、史跡などの説明が書かれており、読み札には、作者のかたがたの氏名を紹介しています。カルタの箱に収められている案内書には、制作委員長を務めた永井保雄さん(国分城

山68歳)から「2年間をかけて完成。霧島市には多くの魅力を持った観光資源や歴史などがあります。これらを題材として48点に絞り込むことに大変苦労しましたが、制作委

員の皆さまの協力により、発行できることを大変うれしく思います。このカルタが末永く子どもたちを中心に市民に愛されることを願っています」とあいさつ文が寄せられ、制作に携わって感じた深い思いが込められています。また案内書には、著者「霧島市市民」と記されており、文字どおり作品からその選考

## CIVIC NEWS

### 霧島市議会、振り込め詐欺撲滅に関する決議を可決

## 振り込め詐欺被害 霧島警察署管内 4件 1,820万円

身近に起こる振り込め詐欺、全国の被害総額は276億円

霧島市議会では、5月28日の臨時会において「振り込め詐欺撲滅に関する決議」を可決しました。昨年1年間の振り込め詐欺による被害総額は、全国で276億円、県内においては1億4200万円にも達しており、霧島警察署管内においても5月末現在の被害届けの認知件数が4件、被害総額は1820万円にのぼっています。振り込め詐欺は、人々の不安につけ込み、家族への愛情



大丈夫?振り込む前にまず相談

を悪用して大切な財産を奪う卑劣な行為であり、特に高齢者や女性を標的とした悪質な犯罪です。市議会でもこの現状を重く受け止め、詐欺撲滅に対する姿勢を明確に示し、被害にあわないための抑止策を推進しようと今回の決議にいたしました。霧島警察署生活安全刑事課によると、全国的には被害が減少傾向にあるものの、鹿児島県では増加しています。架空請求、融資保証の詐欺がほとんどですが、最近では電話帳や卒業生名簿を悪用したオレオレ詐欺も発生しています。

しかし、これは警察が認知した件数であり、実際の被害額はまだまだ多い可能性があります。また、詐欺まがいの電話があったとの連絡が非常に多く、実際に霧島市内でも被害が発生している事件として注意を呼びかけています。「オレオレ詐欺」や「架空請求詐欺」など、「まさか自分は大丈夫だ」と思っていた

ことが事件につながります。鹿児島県警では振り込め詐欺撲滅のために「二つの約束」を呼びかけています。「家族だけが分かるサイン(合言葉)」を決める、「不審な電話があったら110番通報か、最寄りの警察署に相談する」など普段の心がけと、もしもの時の対処法を身に付けることは自分を守る大切なことです。

心ときめく本との出会い。今月の新刊。

60歳のラブライター セレクション

日本放送出版協会 編  
「あらためて、ありがとう、あなた」夫婦にしか書けない、感謝の想いがあふれる短いラブライターの数々。第1集～第7集よりセレクトした156編を収録。

家族

小杉健治 著  
留守番をしていた認知症の老女が絞殺された。逮捕されたのはあるホームレス。男は罪を認め、凶器にも自白にも問題のない、単純な事件として裁判が始まる。しかし、ひとりの裁判員の大膽な推理で、裁判は思いもかけぬ方向へ…。

なきすぎてはいけない

たかすかずみ 絵  
泣いてもいい。でも、泣きすぎたはいいけない。だれもが経験する大切な人との「お別れの日」。見守り続けたいと願う祖父の孫への愛情を描いた、切なくて優しさあふれる絵本。

なんのいろ なつ

永井郁子 絵  
青色と水色を組み合わせるとなんの色になるかな?身近な大人との対話の中で「いろあそび」を楽しみながら、色への関心を高めていくことができる絵本。

「百と八つの流れ星 上・下」丸山健二、「世紀の発見」磯崎憲一郎、「ロンバルディア遠景」諏訪哲史、「朝のこどもの玩具箱」あさのあつこ、「たどりそこねた芭蕉の足跡」佐藤雅美、「贖罪」湊かなえ、「灰の旋律」堂場瞬一、「棟居刑事の恋人たちの聖地」森村誠一、「骸骨ピルの庭 上・下」宮本輝、「自殺プロデュース」山田悠介、「文庫本玉手箱」坪内祐三、「絵本の本」中村稯子、「はじめての手作り食品100」黒田民子、「毎日食べたいプリンのレシピ」大越郷子、「農家が教える加工・保存・貯蔵」農文協、「オックスフォード物語 マリアの夏の日」ジリアン・エイプリル、「しあわせのクーポン」シ

ユジー・モルゲンステルン、「ひろとチロのなつやすみ」成田雅子、「たんでいピンポン」舟崎克彦、「プリンセス・アカデミー」シャノン・ヘイル、「コモリウみへいく」ブライアン・リース、「山からきたふたごス mantロとスコスロン」早川純子、「ピアノは夢をみる」工藤直子、「ほんちゃん」スギヤマカナヨ、「かぶと三十郎 明日に向かって飛べの巻」宮西達也、「海辺の町を走るバス」小林 豊、「むしむしでんしゃ」西村繁男、「ベラスノアとキックオフォー」片平直樹、「ちっちゃくたつてつよいんだー」ニック・マランド、「あめ じよあ じよあ」田島征三

(霧島市立図書館)

開館時間変更のお知らせ

国分図書館

7月18日(土)・19日(日)は開館時間を午前9時30分～午後5時に変更します。(通常は午前9時30分～午後9時)

国分図書館 / ☎64-0918

隼人図書館

7月18日(土)～8月31(月)までの間は、定例休館日の月曜日も開館します。開館時間の変更は次のとおりです。

- ◎平日=午前9時～午後7時 (通常は午前10時～午後7時)
- ◎土・日・祝日=午前9時～午後5時 (通常どおり)

隼人図書館 / ☎43-7574

※ほかの図書室は通常どおりの開館時間です。

- 溝辺図書室 / ☎58-3191
- 横川図書室 / ☎72-1596
- 牧園図書室 / ☎78-3349
- 霧島図書室 / ☎57-0316
- 福山図書室 / ☎56-2026



元気はつらつ隼人中

生徒会活動で明るく元気な学校を目指す

隼人中学校  
生徒会活動



みんなで力を合わせて学校を盛り立てる生徒会のメンバー

隼人町富隈地区にある隼人中学校は昭和22(1947)年に開校、694人(男子322人、女子372人)が学んでいます。同校では「誠実」・「礼節」と奉仕の心に満ちた生徒。「創造」・「考えたことを正しく表現できる生徒」・「自律」・「目標を持ち、実現できる生徒像を目指しています。今年度のキーワード「好循環(良いことの繰り返し)」の創出と継続」を合言葉に学校全体で力を合わせて頑張っています。

生徒がつくる学校

生徒会では「声を出そうぜ! 隼人中 夢に向かって突き進め」をスローガンに活動しています。主な活動はいいさつ運動やアルミ缶回収と、図書館や体育館などみんなが集まる場所でのマナー向上などに取り組んでいます。あいさつ運動では、登校の際に生徒会の役員らが「おはようございます」と登校する生徒に声をかけます。アルミ缶回収活動では、車いすと交換し、施設に寄付をする予定です。

教頭の田淵省二先生は「生徒たちは日々成長しています。それを感じるのが体育大会。生徒会を中心に実行委員会をつくり、生徒たちは苦労しながら大会の看板作りや応援の練習、当日の開閉会式、プログラムの進行などをします。終了後には成功させた生徒たちの笑顔と涙があり、この活動は後輩たちにも受け継がれていく隼人中の伝統になっています」と話してくれました。



V O I C E

◎隼人中学校生徒会長  
野間理沙子さん



「みんなのために何かをしたい」と思い、生徒会長を昨年の11月からしています。生徒会役員のみならず休み時間も惜しまず協力してくれるのでやりがいがあります。また生徒会では、あいさつ運動に取り組んでいます。社会に出てからもあいさつができない人は相手に対していい印象を与えません。あいさつは人が生活する中での基本となるものだと思うので、これからも実践し明るい隼人中学校にしていけるよう頑張ります。

# 霧島の風味を楽しみませんか。

汗ばむ夏にさっぱりとした気分に合わせてくれるスイカ。

横川町下ノの宮脇紀幸さん(69歳)は娘の紀代子さん夫婦と一緒に、約150坪の畑で大玉スイカを栽培しています。スイカづくりは手間ひまがかかるといいます。2月から土づくりなどの準備をし、4月に苗を植え、つるが伸び始めると余分なつるを摘み取り、5月には受粉、6月にはスイカの向きを縦に整える作業など一つ一つ手作業で行い、7月上旬から8月上旬にかけて収穫します。

おいしさを分けるのは肥料の管理にあり、スイカづくり30年の経験で培われたもの。また、宮脇さんのスイカは十分熟した状態で出荷するため、例年糖度が12度ほどあるといいます。

以前、横川町は始良郡内で一番スイカの生産量が多く、集荷場もあったほど。今は高齢化などで生産農家が減少する中、宮脇さんは「毎年、楽しみにしてくれるお客さんの声の励みになっています」と話していました。甘くてみずみずしいスイカで、この夏を乗り切りましょう。

## 暑い夏にひんやり 簡単スイカ シャーベット



**レシピ**  
**【材料】** スイカ(果肉のみ)1kg、ガムシロップ50cc、ホワイトリキュール大さじ1、レモン汁大さじ1  
**【作り方】** ①スイカの種を取り、ボールに入れて果肉が少し残るくらいに押しつぶす。  
 ②①にガムシロップ、ホワイトリキュール、レモン汁を入れる。  
 ③冷凍庫でシャーベット状になるまで固める。  
 ※甘さが少ないスイカもおいしく食べられる。  
 ※子どもがいるご家庭ではリキュールを少し控えるとよい。



スイカ

90%以上が水分だが、多くの栄養分が含まれる。むくみや利尿作用に効果的。赤い色素にはβ(ベータ)カロチンとリコピンが含まれ、がんや老化を予防する抗酸化作用がある。また血圧を下げる働きもあり、高血圧予防にも期待できる。



◎横川町下ノ  
宮脇紀幸さん家族  
(左から宮脇紀幸さん、藤崎浩然さん、藤崎紀代子さん)

### 水難事故を防ぐ

## 助けるために 慌てず冷静な行動を

水難事故で意外に多いのは、救助に向かった大人までも、溺死してしまうというケースです。おぼれた人を発見したときはあわてずに、できるだけだれも水に入らない方法をとることが必要です。



水に入らずに助ける方法をとる

いくら泳ぎに自信がなくても、目の前で子どもがおぼれていたらすぐに飛び込んで助けてあげたいのが親心。でも本当に助けたいのであれば、落ち着いて確実に救出する方法をとりましょう。

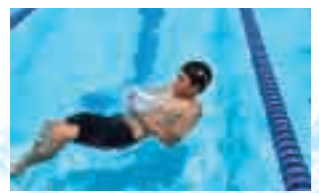
**すぐに飛び込まない**  
 たった一人で救助に向かうことは非常に危険です。必ず



浮き袋やビート板などの浮力のあるものを投げたり、棒などを差し出したりする



2リットルのペットボトルも浮力がある。少し水を入れると投げやすい。



レジ袋でも浮くことができる

### 普通救命講習

- ・講習内容=心肺蘇生法、AED(自動体外式徐動器)使用方法、気道異物の除去・止血法
- ・日時=毎月第4日曜日、午前9時~12時
- ・場所=霧島市消防局3階会議室
- ・対象者=中学生以上で霧島市民、または市内に勤務されているかた
- ・受講定員=数名~20人程度
- ◎申込・問い合わせ先=市消防局警防課救急救助係 ☎64-0119

**冷静な準備を整えて**  
 泳いで救助に向かうときはできる限りペットボトルなどの浮力になる物を持って救助に向かってください。長いロープが近くにある場合は、一方の端を協力者にもってもらうか、木などにくくりつけ、もう一方の端は助けに行く人の体にくるようにはめます。

### 正面から向かわない

おぼれている人に抱きつかれてしまうと、救助者は思いどおりの行動ができなくなってしまう危険です。決して正面から向かわないでください。抱きつかれてしまった場合

**流れに逆らわない**  
 川での救出の場合、少し遠回りになりそうな気がしても、流れに逆らわないようにして岸に向かうことが必要です。

### 応急手当をする

意識もなく、呼吸もしていないようであれば、心肺蘇生(人工呼吸・心臓マッサージ)をします。



# 人の風景

THE SCENE

## 霧島に生きる

### 明るい社会の実現に向けて 力を注ぎたい

「更生した姿が私たちのやる気につながっています」と話すのは、今年度から7地区の保護司会が統一され、最初の会長となった霧島市保護司会の林譲さん。林さんが保護司になったのは今から22年前。「当時、国分市議会議員をしていた保護司のかたから頼まれたのがきっかけ。でも何をするかまったく知りませんでした」と林さん。

保護司は、犯罪や非行をした人が再び過ちを犯すことなく、早期に更生できるように手助けしたり、また犯罪や非行の予防を図る活動をしたりします。保護司は全国に約4万9000人、県内に836人、市内には50人います。その身分は、法務大臣から委嘱を受けた非常勤の国家公務員。事務の実費は支払われませんが実質的にはボランティアで、無給、無報酬です。職業も市議会議員、自営業、主婦などさまざま。受け持つ対象者は少年から成人までで、始良地区の中でも霧島市は124人と対象者が多いようです。

林さんが受け持つのは4人。月2回自宅に面接を行い、仕事のことや生活状況を聞いて指導したり、家族との面談をしたりします。ほかにも自主的なものを含めて、年に

6回保護司としての研修を受けています。

#### 働く姿に満足感を得る

保護司を続ける理由は、「受け持っていた対象者が働くようになり、更生した姿を見ることが」。その時に「やっつけて良かった」と満足するそうです。

林さんがここまで続けられたのには、妻の紗千子さんの支えがありました。「私は何もしないんですよ」と言いますが月に2回面接に来る人に対してお茶を出し、「頑張ってるわね」と励ましの言葉をかけます。すると、何回か来るうちに表情が生き生きとしてくるそうです。「仕事が決まったと報告に来る姿を見るともううれしい」と紗千子さんは目を細めます。

「生活するためには仕事をしなければなりません。しかしこの不景気で仕事がないのが気がかり」と言う林さん。「毎日、何をしているのかと心配になります。訪問日に何の連絡もなく来ないときにはがっかりもします。でも、これからもみんなが一日でも早く更生できるように力を注いでいきたい」と優しくほほえみます。

#### 第59回「社会を明るくする運動」

7月は強調月間

##### □行動目標

- 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを考えよう。
- 犯罪や非行に陥らないよう地域社会で支えよう。
- これらの点について、地域社会の理解が得られるよう協力しよう。

##### □重点事項

「犯罪や非行をした人たちの就労支援」

**林 譲** (はやし ゆずる)  
昭和10年3月生まれ、74歳。昭和63年10月1日に保護司となる。平成17年から始良保護区保護司会会長。平成21年度に霧島市内各地区の保護司会が統一され霧島市保護司会会長となる。林醤油株式会社社長。国分中央在住。



## 子どものエコ教育にもつながっています



国分地区  
宮部具徳さん(39歳)と三男の陽輝くん(2歳)

2年前に家を新築したときに太陽光発電を設置しました。最初は、付けるつもりはなかったのですが、知人の紹介で太陽光発電を勉強しているうちに設置を決めました。初期費用も高く迷いもありましたが、電気代が安く、節約すれば売電でプラスになるメリットはもちろん、地球環境のために役に立てればと思ったこと

が一番の決め手です。わが家では、パネルに現在の発電量や消費電力などが表示されるため、ひと目で電気の使用状況が分かるので、今日は電気を使いすぎたかなと思ったらクーラーの温度を上げるなど節電にもつながっています。子どもたちもパネルを見るのが楽しみのようで、子どものエコ教育にもつながっています。私が設置したときは、国や市の補助はありませんでしたが、今は補助があり購入しやすくなったので、太陽光発電をもっと多くのかたに活用してほしいですね。

化石燃料は使い続ければいつかは無くなります。また、地球温暖化の原因になる二酸化炭素を排出します。そこで、二酸化炭素を出さずに半永久的に使える、太陽光や風力などを使った新エネルギーが注目されています。



九州電力(株) 霧島営業所 副所長 梶 好文さん

**安心・安全・エコ**  
九州電力(株)霧島営業所の梶好文副所長は、太陽光発電の価値を高めるためには技術開発が必要と話します。「たくさん電力を蓄積する技術が開発されていないため、発電した電気はそのときしか使えません。太陽光発電は、夜などには発電できないため安定した電力を供給できず、必要ときに必要な電力を供給するためには、原子力や火力などの安定的な発電に頼っているのが現状です。しかし今後、環境面では太陽光

発電などの開発も必要で、そのためには、電力の蓄積や安定した電力を供給できる技術開発が必要です」九州電力では、今年度から電力の蓄積や安定供給するための技術開発に着手。また電力の買い取り価格を全国で一番高い1キロワットあたり25円にするなど、「安心で安全、そしてエコ」な電気を供給できるように協力しています。太陽光発電の普及には、国や市などの支援だけでなく、企業や皆さんの理解と協力が重要です。ぜひこの機会に、電気のエコについても考えてみてはいかがでしょうか。

◎問い合わせ先 霧島市環境衛生課環境保全グループ ☎(64)0950

当たり前のようにある現実を  
キャンドルの灯りの中で見つめなおす

## 13万人の キャンドルナイト in霧島



6月21日、天降川河川公園で「13万人のキャンドルナイトin霧島」が開催され、参加者は約800個のキャンドルの灯りの中で環境や平和などについて考えました。ぜひ皆さんも、ご自宅でも試してみてください。



太陽のエネルギーを使い、二酸化炭素を発生させることなく電気を生み出す太陽光発電は、環境にも、そして家計にも優しいエコ装置です。

# 太陽光でお得なエコ

排出量では、アメリカ、ロシア、日本の順に多くなっています。

### 太陽光発電のスズメ

地球温暖化を防ぐために、二酸化炭素を出さない太陽光発電が注目されています。特に住宅用太陽光発電を導入されるかたが増えています。

住宅用太陽光発電は、発電した電気を自家用で使い、余った余剰電力を電力会社に売電する仕組みで、夜などの発電できない時間帯は電気を買いますが、ほとんどの家庭で売電価格から電気代を差し引いたら、プラスになっているようです。

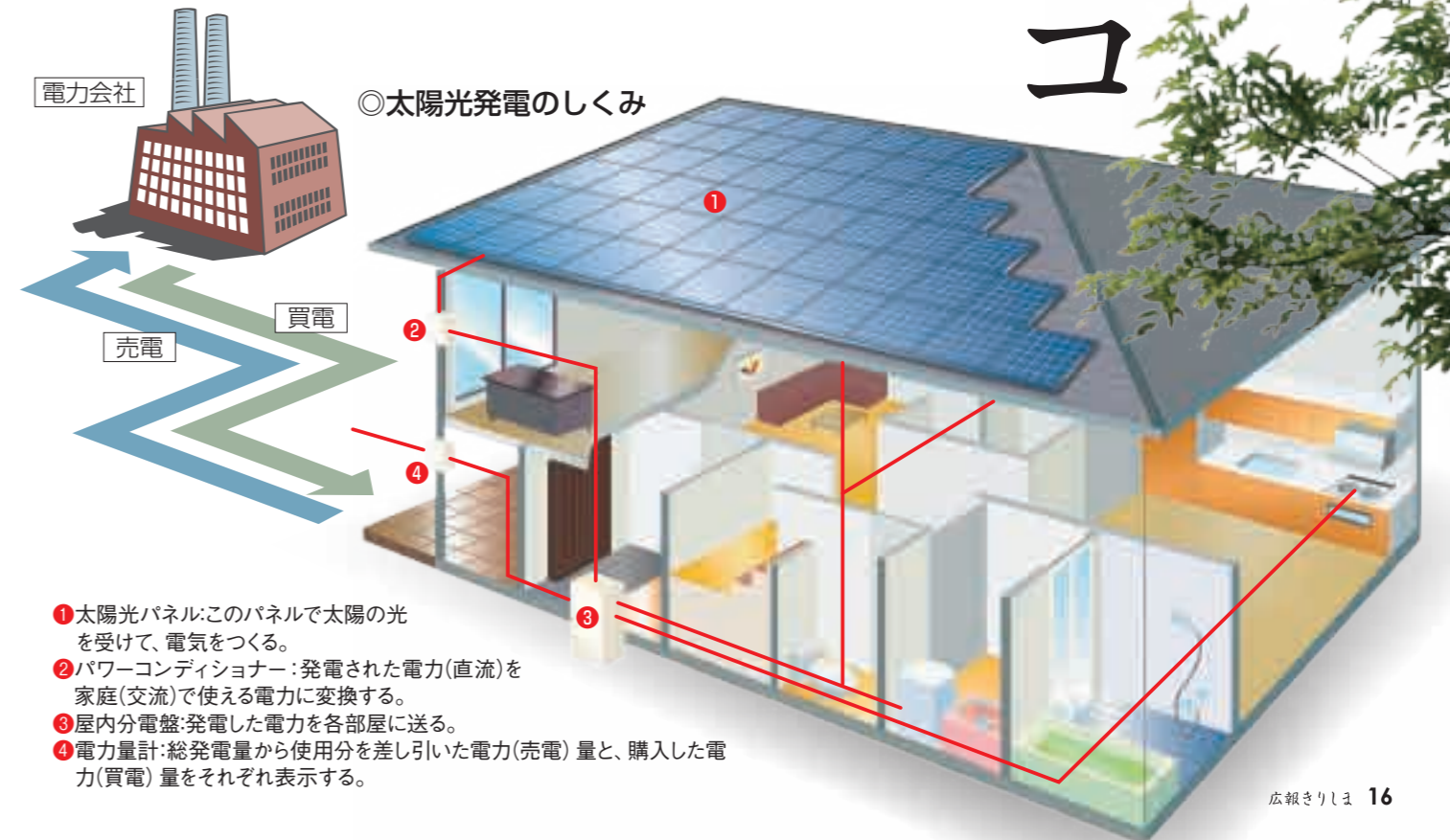
しかし、一般家庭で設置する平均設備容量3・5キロワットのシステムで初期費用が240

万円程度かかると言われており、電気代のプラス分で「元が取れるか」が導入の鍵になっているようです。

### 太陽光発電を支援

国では、今年度から住宅用太陽光発電の設置費用に1キロワットあたり7万円の補助金を支給。市でも1キロワットあたり3万円の補助金支給を始めました。県内で独自に補助金を支給している自治体は霧島市と鹿児島市だけで、霧島市で太陽光発電を設置すると、1キロワットあたり国と合わせて10万円が補助されます。

また、来年から売電価格を増やす計画もあり、環境にもそして家計にも優しいエコが実現しそうです。



霧島山が、昭和9年3月16日に日本で最初の国立公園として指定されてから今年で75周年を迎えたことを記念し開催します。



# 特別対談&ミニコンサート ドラマチック霧島 その魅力を語る ～篤姫から龍馬伝へ～

入場無料

7/30(木) 場所：霧島市民会館  
開場：午後1時  
開演：午後1時30分～3時30分

幕末…坂本龍馬が妻お龍を連れて高千穂峰に登山した。新婚旅行で訪れた二人のロマンチックな時間を作りだした霧島。来年の大河ドラマ「龍馬伝」の見どころに触れながら龍馬があこがれた霧島の魅力をご紹介します。

### オープニング

霧島市立国分中央高校ダンス部による創作ダンス  
平成21年度県高校ダンス発表会「優秀賞」受賞

### 特別対談

テーマ「ドラマチック霧島 その魅力を語る  
～篤姫から龍馬伝へ～」

原口 泉氏  
鹿児島大学  
法文学部教授



1947年鹿児島市生まれ。NHK大河ドラマ「翔ぶが如く」や「篤姫」の時代考証を担当。

土屋 勝裕氏  
NHK大河ドラマ  
「龍馬伝」  
制作デスク



1970年神奈川県生まれ。「篤姫」や来年の大河ドラマ「龍馬伝」の制作担当として活躍中。

### 特別ゲスト



辛島 美登里氏

鹿児島県出身。シンガーソングライター。1990年「サイレントタイプ」が大ヒット。霧島高校の校歌をてがけ、おじゃんせ霧島大使としても活躍中。

### 写真展

全国29か所の国立公園、昭和9年当時の霧島連山など

◎問い合わせ先＝観光課 ☎(45) 5111 (内線 2613)



加藤みどりさん

### 霧島市じんけんフェスタ

アニメ「サザエさん」の声でおなじみの加藤みどりさんの講演会を開催します。  
・日時 8月1日(土) 午後1時開場、午後1時30分開演  
・場所 霧島公民館(霧島田口) (入場無料) 託児あり

講演「講師」加藤みどりさん(声優・俳優)  
・演題 「楽しく年齢(とし)をとろう」(アニメの「サザエさん」は年齢をとらないけれど…)。  
□加藤みどり  
1969年10月スタートのアニメ「サザエさん」は、現在も継続中の長寿番組。朝日放送系「大改造!! 劇的ビフォーアフター」のナレーションでも好評を得ている。声優としての知名度が高いが最近では舞台活動や朗読講座など

どの指導者としても活躍中。  
※加藤さんの講演は、午後3時からを予定しています。参加者多数のときは、入場できない場合があります。  
・内容  
・青空マーケット(正午オープン)  
・オーブニングマジックショー(霧島マジック教室)  
・人権トーク 人KENまもるくん 人KENあゆみちゃんの人権トーク  
・人権草笛コンサート 草笛太郎さん(草笛奏者)

□草笛太郎  
幼少時からハーモニカに触れて過ごす。高校教師を経て、現在は米や野菜、果樹などの無農薬・有機栽培に汗を流し、自給自足を続けている。多様なジャンルの音楽を自由自在に演奏する草笛の技術は国内外で高く評価されている。  
◎問い合わせ先 市民課人権擁護推進グループ ☎(45) 5111 (内線1741)・霧島総合支所市民福祉課市民生活グループ(内線5866)

8月は「人権同和問題啓発強調月間」です  
県では8月を「人権同和問題啓発強調月間」と定め、この期間中にさまざまな人権啓発活動を集約的に実施します。人権問題を解決するために、誰もがお互いの人権を尊重し、偏見や差別のない社会の実現に向けて努力を重ねていくことが大切です。  
この機会に、皆さんも身近なことから人権を考えてみませんか。

### 霧島市立青少年育成センターだより

市青少年育成センターでは、青少年の問題行動や非行を未然に防ぎ、青少年を健全に育成するために、学校や家庭、地域社会をはじめ関係機関や団体との緊密な連携と協力のもとに補導活動や相談活動を行っています。  
●市民総ぐるみで青少年の育成  
・市内の小・中・高・高専の各学校の先生、校区青少年

健全育成連絡会の代表者、有識者など90数人の補導委員と補導員が街頭補導を行っています。  
・定期補導や随時の補導では、神社や公園、不審者の出没か所・ゲームセンター・レンタルビデオ店や書店などを巡回し、さらに、特別補導として、夏祭りなどを巡回します。  
・補導活動のほか、有害図書などの販売や遊興に関わることに對して点検や指導を行います。

・校外生活指導連絡会や校区青少年健全育成連絡会、警察署など関係機関・団体との連携を図ります。  
●教育相談  
今、子どもさんのことで困っていること、心配なこと、悩んでいることはありませんか。いじめ、不登校、しつけ、進路、非行、友だち関係など、お気軽に相談ください。  
・昨年度は174件の相談がありました。  
・相談日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

◎問い合わせ先 霧島市立青少年育成センター ☎(43) 4057  
夏の「郷土に学び、育む青少年運動」  
県では「郷土に学び、育む青少年運動」として、鹿児島県の教育的伝統と風土を生かした取り組みを実施しています。  
・運動期間 7月1日(水)～8月31日(月)  
●広報啓発活動・非行防止活動の推進  
未成年者の飲酒、喫煙や薬

物乱用の防止、深夜外出の禁止を呼びかけます。  
●青少年を取り巻く社会環境の浄化活動の推進  
大人が自ら姿勢を正すとともに、良き手本となるよう、モラルの向上と社会環境の整備を図ります。  
●青少年の社会参加活動の推進  
青少年の育成は、社会全体の責任として、地域やボランティア団体などがともに協力し、地域社会を支えあう共生協働の取り組みを進めます。

### 国民健康保険・後期高齢者医療保険被保険者証更新のお知らせ

現在交付されている国民健康保険証・後期高齢者医療保険証の有効期限は、平成21年7月31日となっています。  
●保険証の送付方法  
・国民健康保険の場合  
「世帯主あて」  
・後期高齢者医療保険の場合  
「本人あて(世帯内は同封)」  
※7月末までに新しい保険証

を簡易書留郵便でお届けします。8月1日から大切にお使いください。  
●保険証が届かない場合  
8月1日を過ぎても保険証が届かない場合は、担当課にお問い合わせください。  
●内容を確認しましょう  
保険証の切り替えは資格内容を確認するために行うものです。記載内容に誤りがないかご確認ください。  
また、国民健康保険の場合、国民健康保険以外の保険に加入されたかたの保険証が含ま

れていないか確認し、資格内容に異動がある場合には必ず担当課窓口で手続きをしてください。  
●古い保険証は返却を  
国分庁舎、隼人庁舎、または各総合支所においての際に、国民健康保険および後期高齢者医療担当課に返却してください。  
●納付相談をしましょう  
国民健康保険では国民健康保険税を滞納されている世帯には、通常の保険証をお送りできません。7月中に納付相

談にお越しのうえ、担当窓口で保険証の更新手続きをしてください。  
◎問い合わせ先 保険年金課 国民健康保険グループ ☎(46) 0886  
後期高齢者医療グループ ☎(46) 0886  
ジェネリック医薬品をご存知ですか?  
●ジェネリック医薬品とは  
新薬の特許が切れた後に発売される、新薬と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ、一般的には安価な医薬品のこ

とで、厚生労働省が承認し推進しています。  
●どこに相談すればいいの  
すべての薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。また、処方できない場合や逆に高くなる場合などもありますので、まずはかかりつけの医師や薬剤師へお気軽にご相談いただき、ジェネリック医薬品の普及にご協力ください。  
◎問い合わせ先 保険年金課 国民健康保険グループ ☎(64) 0886

# 隼人城 あれこれ



隼人城

「隼人城」と言いますが、なかなか聞きなれませんが、城山（城山公園）と言うと、市民の憩いの場として親しまれています。隼人城は、別名を早人城、曾之岩城、国府城、清水新城、国府新城などと呼ばれており、約二万五千年前に火山噴火でできた、始良カルデラの火口壁の標高一九〇メートル、東西七〇〇メートル、南北九〇〇メートルの溶結凝灰岩の台地上にあります。周囲は三〇メートル以上の絶壁で、まさに天然の要害として、古代から国分地方を代表する山城として使われてきました。

隼人城は、現在城山公園として市民の憩いの場となっていますが、昭和五二・五三年度に公園整備に伴う発掘



布留式土器

調査が実施され、縄文時代、古墳時代（五世紀初め）、奈良時代（八世紀初め）、戦国時代（十六世紀の中ごろ）にかけての遺物や遺構が発見されました。

特に、堅穴住居の中から五世紀初めに近畿地方で使われていた「布留式土器」と南九州で使われていた「成川式土器」がともに出土してきたことは、当時すでに近畿地方の人々が隼人城に居た可能性を示しており、これは古事記・日本書紀に書かれており、いわゆる「クマソ征伐」に纏わる伝説にも合致することを現しており、非常に貴重な資料（市指定文化財）となっています。

また、八世紀初めのころといわれます。養老四（七二〇）年に大隅国守であった陽侯史麻呂が殺害され、これが発端となって「隼人の乱」が起こりました。八幡宇佐宮御託宣集に書かれている「隼人七城」のうち、最後まで朝廷側に抵抗して立て籠もった曾之岩城が、遺物の出土状況からみて隼人城であったことを示しています。

さらには、十六世紀の中ごろは大隅国を統治していた国術の勢力が弱まり、守護代であった本田氏が台頭してきま

す。さらには本田氏に代わり島津氏が勢力を伸ばしてくる時期であり、軍事的緊張が背景となって隼人城を山城として手を加えたと考えられます。

このように、隼人城は国分地方の歴史的にも重要な時期に「山城」として使われていたことがわかります。

では、なぜ隼人城は幾度となく山城として使われてきたのでしょうか。確かに城としての立地的条件もあります。が、山城を構成している地形と地質に要因があると思われれます。先にも述べましたように、隼人城は台地のほとんどが溶結凝灰岩であり、その上をシラス（火砕流堆積物）が覆っています。

溶結凝灰岩は始良カルデラの噴火の過程でシラスが深く積もり、火山の熱とシラスの重さによって再び溶結して岩石になったもので、その成形途中、熱の低下に伴い垂直方向に亀裂ができ、これが原因で垂直剥離の現象を起します。隼人城の断崖絶壁はこのようにしてできました。また、溶結凝灰岩の上にシラスが載っていることから、雨水がシラスに浸み込み、溶結凝灰岩との境目から湧水として地表に出てきます。（現在でも二か所の湧き水が確認されています）

このように、隼人城は天然の要害と豊富な湧水によって、長い期間の籠城にも耐えうる山城となっています。

ところで、本来「隼人城」という名前があるのに、どうして「城山」と呼ばれているのでしょうか。これは、江戸時代の初め、徳川幕府が薩摩藩に対して堀・石垣・天守閣を持つ城を築くことを許さなかったことが要因となっています。このようなことから、薩摩藩の城は、麓に平屋の「館」を造り、後背の山地に「詰め城」を置くといった形態となりました。

国分では、現在の国分小学校と国分高校の一部に「舞鶴城」が置かれ、後背地の隼人城が詰め城となりました。鹿児島の場合、現在の黎明館の場所に「鶴丸城」が置かれ、後背地の「上山城」が詰め城となりました。そのため薩摩藩では詰め城のことを一般に「城山」と呼ぶようになりました。

ちなみに、伊集院では、本来は「一宇治城」ですが、城山と呼んでいます。また、財部でも、本来は「龍虎城」ですが、ここでも城山と呼んでいます。このように、現在「城山」と呼ばれている山城は、薩摩藩領内にはたくさんあります。

今回は、隼人城を紹介しましたが、霧島市内にはほかにもたくさんのお城があります。これからは、折に触れて山城について紹介していきたいと思っております。

（文責 鈴）

## がん治療

M E D I C A L L E C T U R E

# やさしい医療講座

霧島市立医師会医療センター  
外来化学療法センター長部長／三阪 高春（写真前列中央）



化学療法チームスタッフ

## 抗がん剤治療 上手におつきあひつまじょう

「がん治療の昨今」というテーマで、最近のがん治療の話題についてお話ししました。それから2年ほどの間に、「分子標的治療薬」など新しいタイプの抗がん剤が次々に登場し、抗がん剤治療は確実に進歩しています。

2005年の厚生労働省の統計では、日本全国で治療中のがん患者さんは142万人、一年間に新たに60万人のかたがんと診断されています。がんは決して特別な病気ではなく、皆さんのご家族やお知り合いにもがんで手術をされた、あるいは現在抗がん剤で治療中というかたがいらっしゃると思います。（ちなみに私にも現在抗がん剤で治療中の家族がいます）

「抗がん剤治療」と聞くと、副作用がつらくとても気の重い治療とイメージされるかたも多いでしょう。確かに白血球減少、貧血、下痢、吐き気などの不快な副作用が現れることがあり、治療の種類によってはほぼ全例に脱毛をきたすものもあります。しかしながら、それらの副作用を克服し上手におつきあひし、仕事や普通の家庭生活

## 外来化学療法センター

従来、抗がん剤治療の多くは入院で行われていました。最近では「通常の生活や仕事を続けながら治療をした」という患者さんの希望や医療情勢の変化、副作用対策の進歩などで外来治療への移行が進んでいます。

当院では、2006年3月に開設した「抗がん剤外来化学療法室」を2009年4月に「外来化学療法センター」としてリニューアルしました。

快適な環境も整備し、リクライニングチェア8台、ベッド2床で治療しています。数時間に及ぶ治療もあるためテレビや図書も備えています。専用の待合室では、患者さんや付き添いのご家族がゆっくり過ごしていただけるよう、抗がん剤に関するパンフレットなどを置いたりしています。がん相談支援室も併設しており、ご本人やご家族のがんに関する悩みや相談に専従のスタッフが対応しています。

**当院の抗がん剤診療と地域連携**

抗がん剤治療の方針は、Cancer

Board（がん診療の検討会議）という仕組みで決定されます。がん診療にかかわるすべての医師、看護師、薬剤師などの職種が出席し、治療の導入、変更を必要とするすべての患者さんに対して治療の妥当性や安全性の検討が行われます。この会議で承認されなければ治療を行うことはできず、スタッフの共通理解のもと、最新の治療を安全に提供するための努力をしています。

これにより、昨年認可された大腸がんの新しい分子標的治療薬も九州内では早く導入され治療成績も良好です。

当院では主に消化器がんの抗がん剤治療を行っています。がん薬物療法認定薬剤師、がん化学療法看護認定看護師、緩和ケア認定看護師という資格を有するスペシャリストを擁し、チームでより専門的な治療を提供しています。霧島地域の医療従事者との勉強会も定期的に開催し、他医療機関の医師、看護師、調剤薬局の薬剤師、ソーシャルワーカーなどと意見の交換を行い、協力してよりよいがん診療を提供できるように地域連携の強化に努めています。

「がん」と診断された時のご本人、ご家族の驚きや不安は大変大きなものです。私どももチームで、さらには地域でより質の高いがん治療を提供し、安心して療養していただけるようサポートをしていきたいと考えています。

お知らせ

クイズラリー

きりしまっ子！発見の旅

市内の郷土館などと文化財に関する場所、計15か所に出題されるクイズに答えよう。ラリー台紙にクイズの答えを記入して応募してください。詳細はホームページをご覧ください。

●期間 7月13日(月)～9月18日(金)

●ラリー台紙配布場所 横川郷土館・霧島公民館・隼人歴史民俗資料館・隼人塚史跡館・隼人庁舎文化振興課・国分教育総務課・各出張所教育振興課

◎問い合わせ先 文化振興課 文化財グループ ☎(42)1119

発達相談

●日時 7月15日(水)、23日(木)、29日(水)、8月5日(水)、12日(水)、19日(水)、27日(木) 午後1時30分～3時30分

●対象者 発達障がい者(児)やその疑いのある者(児)またはその保護者

●場所 福祉事務所相談室

※電話などでお申し込みください。

◎申込・問い合わせ先 長寿・障害福祉課障害福祉グループ ☎(64)0995

霧島市戦没者追悼式

戦没者に対し、追悼の誠を捧げるため挙行します。ご遺族ならびに市民の皆さまのご列席をお願いします。

●日時 7月24日(金) 午前10時から

●場所 隼人農村環境改善センター

◎問い合わせ先 保健福祉政策課 ☎(64)0904

サマージャンボくじ

この宝くじの収益金は、市町村が行う公共事業などの資金として、明るく住みよいまちづくりに使われます。

●発売期間 7月31日(金)まで

●抽選日 8月11日(火) ※一等・前後賞合わせて3億

円。二等でも1億円。

国分駐屯地夏祭り

●日時 7月24日(金) 午後5時～9時

●場所 陸上自衛隊国分駐屯地

目の健康講演会

●日時 7月26日(日) 午前10時受付・午前11時開始

●場所 国分シビックセンター 12階多目的ホール(2時から目の健康相談(無料))

◎問い合わせ先 健康増進課 ☎(64)0905

国分駅東口駐輪場工事

●期間 7月下旬～11月末 工事期間中は霧島警察署裏側の市民駐車場の一部が臨時駐輪場になります。

◎問い合わせ先 都市整備課 都市整備グループ ☎(64)0908

発達障害支援講演会

●日時 8月9日(日) 午後2時～4時

●場所 国分シビックセンター 12階多目的ホール

●講師 筑波大学附属久里浜特別支援学校 瀬戸口裕二先生

●対象者 発達障害に関心のある市民(定員200人)

●参加料 無料

※7月31日(金)までに電話などでお申し込みください

◎申込・問い合わせ先 長寿・障害福祉課障害福祉グループ ☎(64)0995

山鹿少年少女合唱団

霧島市少年少女合唱団

交流演奏会

熊本県山鹿市と霧島市の合唱団による交流演奏会が開かれます。ご鑑賞ください。

●日時 8月10日(月) 午後1時開場、午後1時30分開演

(入場無料・全席自由) ※入場整理券が必要です。

募集

親子カラー

アートセラピー講座

色を選び、絵を自由に描くことで心の状態を知ることができます。

●日時 7月27日(月) 8月4・11・18・25日(火) 午前10時30分～12時

●会場 市民サービスセンター

●対象 小学1、2年とその親

●募集定員 15組

●教材費 2000円

◎申込・問い合わせ先 市民サービスセンター ☎(46)1337



パソコン講座

講座名	期間	受講料
Power Point ビジネス活用	7/15～16	10,000円
Visual Basic. NET 活用	7/22～24	15,000円
XHTML & CSS 入門	7/27～28	13,000円
IT基礎養成講座 (ITパスポート試験対策講座)	8/ 5～ 7	29,000円
Windows Server2003の導入と運用管理	8/19～20	20,000円
Illustrator (デザイン制作の応用)	8/25～27	17,000円

※定員になり次第締め切ります。

◎申込・問い合わせ先 財かごしま産業支援センター 上野原ビジネスプラザ ☎(45)3511

弓道夏季講座

●日時 8月1日～10月10日 毎週土曜日、午後2時～4時

●場所 隼人弓道場

●受講料 4100円(保険料含む)

●対象 市内在住の一般成人

●申込期限 7月30日(木)

◎申込・問い合わせ先 隼人

町弓道連盟(横江) ☎(42)5678

楽しいICT講座

親子ビデオ講座

●日時 8月1日(土) 午前9時30分～午後4時

●場所 IIメディアセンター

●定員 10組

●対象 小学3年生～高校生とその保護者など(小学生は児童のみでの参加はできません。中・高校生は4人以下のグループであれば生徒のみの参加もできます)

●内容 II撮影、編集方法など、ビデオ作品作りの基本

●保険料 1人300円程度

●申込期間 7月13日(月)～30日(木)。直接または電話で申し込みのこと。(定員になり次第締め切ります)

◎問い合わせ先 IIメディアセンター ☎(64)0919

第二工業大学公開講座

宇宙論のこれから

暗黒エネルギーに満ちた宇宙など、宇宙論の驚くべき現状と、プランク衛星による宇宙起源の解明への期待などを

交えて宇宙論の今後の課題について語ります。

●日時 8月2日(日) 午後2時～4時(受講無料)

●場所 II第一工業大学

◎申込・問い合わせ先 II第一工業大学公開講座係 ☎(45)0640

第12回青少年サマー

スポーツフェスタ

カヌー体験やバレー・サッカー・ドッジボールなど屋外スポーツがいっぱい。

●日時 8月2日(日) 午前9時～12時

●場所 II天降川ふるさとの川河川公園

●対象 II小学4年生～高校生

●参加料 II1人500円

●申込方法 II保健体育課、各教育委員会出張所にある申込書に記入して申し込む。

●申込期限 II7月17日(金)

◎問い合わせ先 II保健体育課 ☎(42)1117

●期日 II8月5日(水)

人権セミナー(宮本延春講演会)

「オール1の落ちこぼれ、教師になる」の著者、宮本延春氏の講演会。

●日時 8月23日(日) 午後1時20分～午後3時

●場所 II隼人農村環境改善センター

●講師 II宮本延春氏(高校教師、国の教育再生会議委員)

●演題 II「オール1の落ちこぼれ、教師になる」

●入場料 II無料

●対象者 II小学4年生以上

●募集人員 II約300人(応募者多数の場合は抽選)

●申し込み方法 II記入例参照(1人1枚厳守)

●締切日 II8月5日(水) 当日消印有効

◎問い合わせ先 II生涯学習課 ☎(42)1118

記入例

〒899-5106 霧島市教育委員会 生涯学習課 人権セミナーきりしま係

※この面には何も書かないでください

この面は返信

自分の氏名様

返信

《記入項目》(ふりがな)

①氏名 ②年齢 ③住所 ④連絡先

夏休みカヌー教室

●日時 8月8日(土) 午前8時30分～12時

●場所 II天降川

●対象 II小学4年生～6年生

●定員 II15人

●受講料 II1800円

●申込方法 II直接窓口に来ていただくか、電話にてお申し込みください。

●申込期間 II7月7日(火)～8月7日(金) ※定員になり次第締め切ります。

◎申込・問い合わせ先 IIサン

8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが  
50円切手をお貼りください

◎ご氏名  
フリガナ \_\_\_\_\_

年齢 / \_\_\_\_\_ 歳 性別 / \_\_\_\_\_ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル \_\_\_\_\_

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ \_\_\_\_\_

電話 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

# おたより 待ってます

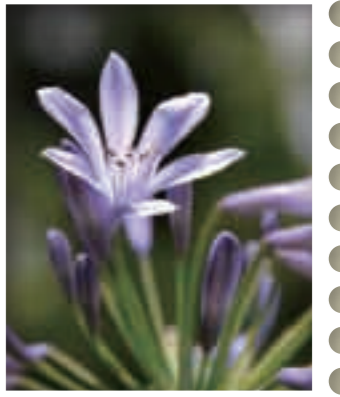
この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの身近な事、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださったかたの中から霧島国際ホテル プレミアムルーム湯けむりテラスペア宿泊券を1人のかたにプレゼント。応募締め切りは7月22日(水)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送を持ってかえさせていただきます。

## 霧島市役所 広報広聴課 行

(No.80/2009.7)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



アガパンサス(紫君子蘭)ユリ科

## Readers Voice

# 読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



Community

## 鹿

児島市内から国分に住居を移し、優しい風土を感じています。真冬は霧島連山に雪の積もった絶景を望むことができて満足しています。最近「エコ」を耳にするようになり、今年はりピンングの前にネットを張り「ニガウリ」を植えました。真夏に向けて緑のカーテンにと水やりの日ですが、放っておくととんでもない方向へツルがはって行き、方向修正をしています。真つすぐに伸びてほしいものです。今年の夏は、(にがうり65歳女性)

生でも、煮ても、焼いても、おいしい。育てるだけで環境にも優しい万能野菜。ニガウリは野菜界のイチロー選手。

## 市

立医師会医療センターに入院中です。67歳になって初めて大病を患いました。これでもう人生最後という気持ちで2週間が過ぎたころ、同室のかた、先生、スタッフ、そして周りが目にとまるようになり、この2週間がなんと世間知らずでよくよんでいた自分が恥ずかしくなりました。それからは外の景色が見えて、緑に囲まれた病院

生活もまた楽しく思えました。(この病院へずっと来よう67歳女性)

病は気から。お休みをもらったと思つて、ゆったりと過ごして、早く元気になってください。

## 普

段フルタイムの仕事をしていきます。今日は娘の小学校のあいさつ交通安全運動。朝7時半から旗を持って交差点に立ちました。小学生の元気なあいさつ、高校生のちよつと恥ずかしげな会釈、雨上がりの朝にさわやかな30

に後悔している感じが伝わってきました。被害者側も加害者側も「まさか自分が」という気持ちだったと思います。だれが事件に巻き込まれるかわからない時代だからこそ、いろいろな事件に対してもし自分だったらという思いで考えてみたいと思います。私も一生かけて生きて償うことに意味があると思います。(霧島新茶16歳女性)

## 特

集の交通事故の写真と手記に衝撃を受けました。事故というのは誰にでも起こりうる可能性があります。実際に「ヒヤッ」とすることも日常で何度かあります。自分が気をつけていても相手にぶつけられたりすることもあります。一人一人が安全運転を心がけなければいけないですね。(はるきママ25歳女性)

事故によって多くの人が悩み、悲しむことをもっと真剣に考えてほしいとの思いで掲載しました。このメッセージが皆さんの心に伝わることを願っています。

分をもらいました。仕事には遅れましたが、一日頑張つて働こうと思えるようなひとときでした。(M・K41歳女性)

朝のあいさつは一日がすがすがしくなります。子どもたちの明るい登校の様子に私も毎朝元気をもらっています。

## 5

月から市民講座のデジカメ入門で公民館デビューしました。多数の応募者の中から選ばれたと知り、びっくりすると同時にこのチャンスを生かして頑張らねばと姿勢を正す思いです。初めての講座の内容は、前年度受講している先輩の写真を見て、奥が深い講座だと感心するばかりでした。撮影会も年に2回ほど実施される予定で、今から楽しみにしています。新しい経験にワクワクしながら、身近に勉強できる場所があることに感謝しています。(スモモ47歳女性)

カメラを始めると、風景を見る目が変わります。普段見慣れた風景や草花が、四季

## 霧

島」という地名は「霧に浮かぶ島」のようだという意味に由来するといいますが、今年「霧島」命名周年になるのか教えて。(ジオパーク願う22歳男性)

高千穂峰と馬の背との間に鳥居が残る霧島神社は、78年の大噴火で焼失したとされていますが、この霧島神社は約1500年前に建てられたとされています。また、837年の続日本後紀には宮崎県小林市にある霧島神社のことが書かれています。いずれにしても歴史は奥が深くロマンが広がります。地名の由来とともに郷土史への扉で取り上げたいと思います。

## 気

持ちのいい季節になりましたね。私も緑を求めて出かける機会が増えました。先日はリサイクルセンターに行く機会に恵まれ勉強させてもらいました。紙、ビンはもちろんプラスチックまで、最近のリサイクル力はすごいと感心させられました。一方で出されたものをきちんと

折々こんなに美しかったのかとあらためて感じたりします。

## ソ

フトボール少年団の全国大会県予選が先日行われました。霧島市ではベスト8に富隈小学校(3位)、陵南小学校(6位)、宮内小学校(8位)の3チームが入賞しました。夏休み期間中、富隈小学校は全国大会(開催地・鹿児島市)、陵南小学校は西日本大会(開催地・広島県尾道市)、宮内小学校は九州大会(開催地・熊本県天草市)にそれぞれ出場します。子どもたちも良い成績が残せるように精一杯練習に励んでいますので応援よろしくお願ひします。(富隈ソフト育成会43歳男性)

暑さにも負けず、子どもたちも保護者も一生懸命。学校の皆さん、地域の皆さんもぜひ応援をお願いします。

## 6

月号の特集「命の重さ」を読んでとても感動しました。一瞬の気の緩みが生を狂わせてしまつて、本当

と製品に仕上げるには、しっかりととした分別が大切なのだと痛感しました。リサイクルセンターでは袋を一つ一つ人の手で開き、目でチェックされていました。私たちは出せば終わりではなく、きちんとリサイクルしてもらうんだという意識がまだまだ足りていないように思います。行政でも実際に施設へ見学に行つてもらい、市民の意識を高める機会があつたらいいなと思いました。リサイクルはきちんとした分別がなくして成り立たないことをもっと多くの人に知ってもらいたいです。(MOZE神村リ子37歳女性)

私も以前見学しました。リサイクルセンターでは分別されたものを更に確認する大変な苦労があります。皆さんの協力があれば手間も少なくなりそうです。エコ活動は思いやりが大切ですね。

このほか14通のお便りがありました。 ※ハガキには住所・氏名・年齢などを必ずお書きください。

「なんでこんな山奥に来たの」。初めて会ったかたに必ず聞かれる。「なんでやろう」。自分でも不思議に思う。私は40年近く大阪で暮らしてきた。九州、ましてや鹿児島は縁のない所だと思っていたが、あるきっかけから湯布院で織の個展をすることになり、それが縁で湯布院に工房を借りることになった。それから2年ほど湯布院と大阪を行ったり来たりするうちに、九州の良さを知ることができた。

その後、湯布院の工房と大阪の住居をまとめて鹿児島に移したが、ここでは織ができなと感じ、60歳を機に新しい出発をすることに決めた。大阪に戻ることも考えたが、「また織がやりたい」と思い別の場所を探すことにした。

いろいろ探した末、友人が「しづさん、来年3月には山ヶ野ウォークに参加するようにしたからね」と言っていたのを思い出した。そのときなぜか「山ヶ野」に行ってみようと思った。そこは友人の父親

の故郷だった。その伝で家を借りられることになった。ここに決めたのは山水が飲めることと、織に専念できような



自分らしさを織に込める

環境だったから。「この自然の中で織に没頭しよう」とだけ思い、人とのつき合いなんて考えてもいなかった。

## いつでも今が一番!!

◎杉山 しづ

そんな私だったが、今では山ヶ野の住人の一人として、「まるでUターンして来た人みたいに馴染んでいるね」と言ってくれる友人もできた。その友人のおかげで友だちの輪も広がり、山ヶ野の自然を愛し、守ろうとする人たちとも出会えた。その仲間たちとも何かと理由をつけては集まり、楽しくしゃべり、笑い、時間を共にしている。

山ヶ野ウォークからことを知り、住むことになった私。3月にはその山ヶ野ウォークに、申し込んでくれた友人たちと参加させてもらった。多くのボランティアのかたの心のこもったおもてなしや、自然の素晴らしさに友人たちは喜んでくれた。きっと来年は私も接待する側になることだろう。今私は、人生は不思議なものだとつくづく思う。「人との出会いが人生を変える」とよく言うが、これまで出会った多くの人たちとのつながりで、山ヶ野に住んでいる。今まで出会った人たち、これ

から出会うであろう人たちが、すべての人に「ありがとう」と言いたい。また、織にも感謝している。

私が鹿児島に行くこと決めた時、ほとんどの友人は反対だった。でも、ここで多くの人たちと出会い、楽しんでいる私を見て、安心してくれるだろう。

今では、都会に住む友人に「山水が飲めるんよ」「ここから霧島連山が見えるんやで」などと霧島市の住人として胸を張って言っている自分がいる。

### Profile

すぎやま しづ (61)



岡山県生まれ。高校卒業後、大阪へ。若いころから布が好きで小物作りを始める。大阪のデパートで手作り展に出品したのを機に洋服作りから織へと進む。平成5年「工房しづ」を立ち上げ、これまでに大阪、湯布院、鹿児島などのギャラリーで個展を開催。昨年7月横川町山ヶ野に移住し、自然の中で作品づくりに励んでいる。

### 霧島市携帯サイト



携帯電話からも、霧島市の情報をご覧いただけます。パソコンをお持ちでないかたも、インターネット接続可能な携帯電話を利用して、霧島市ホームページの情報の一部を検索できます。

- ◎人口 / 128,437人(+27)  
男性 / 62,060人(+15)  
女性 / 66,377人(+12)  
出生 103人 / 死亡 104人  
転入 347人 / 転出 320人
- ◎世帯数 / 57,627世帯(+33)  
(平成21年6月1日現在)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

PRESENTS 7

霧島国際ホテル PREMIUM ROOM YUKEMURI TERRACE

山ヶ野ウォークにペア宿泊券をプレゼントします。

大浴場、庭園露天風呂、総檜の乳白色露天風呂、森林浴露天風呂、貸切露天風呂、岩盤浴サウナ、岩盤風呂。そして客室数178室を誇るホテルの最上階で、極上の贅沢を満喫できる「プレミアムルーム」誕生。さらに、7月20日には「露天風呂付きプレミアムルーム」がオープン。大自然の中で至福の時を味わってください。

◎問い合わせ先＝霧島国際ホテル ☎0995(78)2801 (予約専用)

<http://www.kirikoku.co.jp>

※読者プレゼントを提供して下さるかたを募集しています。広報広聴課広報グループ ☎(64)0955 までご連絡ください。

夏を象徴する花「ヒマワリ」。太陽に向かって真っすぐに伸びる姿はとも力強く、見て紙に掲載したヒマワリは、国分清水の嘉祥園の皆さんが、地域のかたにもきれいな花を楽しんでもらいたいと植えたものです。ヒマワリの力強さに、嘉祥園の皆さんの思いが加わり、なんだかとても輝いて見えました。



### ◎今月の表紙

6月17日 午後3時33分  
国分清水 (嘉祥園のヒマワリ)

【撮影データ】  
デジタルカメラ レンズ18~200mm  
F3.5-6.3 1/320s F8.0 ISO200

広さは2反もないのに枚数だけは7枚と多い田んぼ。いつ耕そうか、いつあぜ草を刈ろうかとあせる。もう間に合わないところまで自分を追い込む。そしてバタバタとやってしまう。快感だ。いよいよ明日(6月27日)は田植え(よかったあ。できないかと思ったよー)(た)

赤松の写真を撮りたくて霧島山へ、大浪池の登山口まで行き、ちょっと登るつもりが、結局は大浪池に着いてしまった。しかしそこに赤松は無く、今回も努力は無駄に。と思ったが、帰宅後体重を量るとなんと2°減。霧島山はダイエットにも有効であることが証明された(ふ)

太陽光発電を付けているかたのコメントを掲載したくて、市内を車で回り付けているかたの家を見つけて突撃取材しました。いきなりの突撃取材は失敗が多く案の定、悪戦苦闘。宮部さんが快く引き受けてくださって助かりました。皆さんの取材協力には、いつも感謝です(み)

山ヶ野に移住した杉山さんは「やりたいことはやってみた方がいい。だから、私はいつでも今が一番だと思っとるんよ」と気さくにいろいろな話をしてくれた。前向きに楽しんで生活している様子が伝わり、こちらも楽しい気分。考えているだけではなく始めてみよう(あ)

EDITORS

### 市長コラム 前田終止

#### 子育て三世代

動物の世界でも子育ての姿は愛らしいものです。先日興味のある話を耳にしました。それは世代を超えて子どもの世話をするのは人間特有の行為であるとの説です。孫やひ孫の世話をするのは動物の世界では大変珍しいことで、三世代が共に暮らすことが人類の進化につながっているそうです。

介護保険ボランティア・ポイント制度を創設しましたが、ポイントも楽しみですが、何か役に立ちたいという思いを行動に移す、そしてだれかに喜んでもらえることも楽しみの一つです。核家族が進む中で三世代の同居も少なくなり、共働き、初めての子育てなどで不安を感じる人がたくさんいます。そのような中高齢者のかたが子どもとの遊び相手になってくれる。子育ての先輩として暮らしの知恵を授ける。世代を超えて支える子育ては、霧島市が提唱する人間らしい理想の生活スタイルです。

おじいちゃん・おばあちゃん子どもをおんぶしている、そんな心温まる情景が身近にあふれることを願っています。